



## ◆江戸の都市空間と町人社会の基礎知識 (生涯学習基礎講座 歴史編)

**主 題** この講座では、江戸の都市社会について学びます。江戸の町はどのようなかたちをしていたのか、そして、そこにはどのような人々が生きていたのか、といった最も基本的な知識を、なるべくたくさんの図像史料を用いながら、具体的なイメージとともに身につけられるよう講義します。江戸の町々とそこに生きる人々が一層身近なものとして感じられるようになるための基礎学習です。

講座番号 ①-2

時 間：午後7時～8時30分  
場 所：築地社会教育会館  
回 数：6回  
受講料：1,800円  
定 員：60名

※生涯学習サポーター養成コース「まち案内ボランティア講座」の受講生が優先されます。

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/31 (火)	江戸の誕生 ～日本に世界最大の都市が生まれたわけは？～	小林 信也
第2回	6/ 7 (火)	都市空間の基本構造 ～江戸は何からできているか？～	
第3回	6/14 (火)	町人地のなりたち ～江戸の町人が住んでいるところはどんなところ？～	
第4回	6/21 (火)	町人社会の基本構造 ～江戸の町人はどんな人たち？～	
第5回	6/28 (火)	都市民衆世界 ～裏長屋の人々はどんな暮らしぶり？～	
第6回	7/ 5 (火)	描かれた江戸 ～絵画史料で訪ねる江戸の町かど～	

### 講 師 紹 介

小林 信也 (こばやし しんや)

東京女子大学講師、東京都公文書館専門史料編さん員。東京大学大学院博士課程単位取得満期退学。博士(文学・東京大学)。近世から近代の都市史研究が専門。主な著書に『江戸の都市プランナー』(柏書房)、『江戸の民衆世界と近代化』(山川出版社)など。



# ◆思いを伝える読み方、話し方 (生涯学習基礎講座 ボランティア編)

**主 題** 読むとき、話すときに「内容が伝わらない」「思いが伝わらない」と悩んだことはありませんか？ 読むことも話すことも、音声表現です。「作家の文章で登場人物の心情を伝える読み方」「自分の言葉で自分の思いを伝える話し方」いずれもその手法技術に大きな違いはありません。

この講座では、まず基礎である声を知り、その上で、内容や気持ちをいきいきと伝える方法を、実践を通して学習します。これは、日常生活にも応用が可能です。それぞれの個性ある声と、培ってきた人間性をいかした、表現への道筋を知ることを目指します。

※生涯学習サポーター養成コース「まち案内ボランティア講座」の受講生が優先されます。  
※過去に受講された方は申し込みません。

**講座番号 ①-3**

時 間：午前10時～正午  
場 所：築地社会教育会館  
回 数：5回  
受講料：1,500円  
定 員：20名

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/31 (火)	はじめに「読む、話す」ための声	林 理絵子
第2回	6/14 (火)	「内容」を伝える	
第3回	6/28 (火)	「思い」を伝える①	
第4回	7/12 (火)	「思い」を伝える②	
第5回	7/26 (火)	まとめ「思い」を伝える③	

## 講師紹介

### 林 理絵子 (はやし りえこ)

語り演者、音訳者。NHK日本語センターで朗読を、放送表現センターでドラマティックリーディングを学び、語りを鎌田弥恵氏に師事。ラジオ朗読番組、朗読トレーニングCD等に出演。音訳者として、小説、エッセイ、週刊誌等、多数朗読。語り演者として、言音座・座パウゼ・語り工房「鎌田組」公演などに出演。



## ◆画廊へのご招待

**主 題** 中央区には多くの画廊が点在し、街の魅力のひとつになっています。みなさんは、初夏の心地よい風に吹かれてシャンパンやワイン片手に画廊めぐりができる特別な一夜「画廊の夜会」があることをご存知ですか？

この講座は、普段敷居が高くてなかなか足を運べない画廊へみなさまをご招待いたします。画廊へ初めて行かれる方に、画廊との上手なつきあい方や美術品の楽しみ方をお伝えします。特別な一夜「画廊の夜会」にも参加し、画廊の魅力に触れてください。

企画・協力：株式会社 秋華洞

※過去に受講された方は申し込みません。

### 講座番号 ①-4

時 間：午後6時30分～8時

※第2回は午後6時30分～8時30分、  
第4回は午後2時～4時

場 所：築地社会教育会館ほか

※第2回、第4回は現地集合・現地解散  
回 数：5回

受講料：1,500円

定 員：30名

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/20 (金)	書画の魅力 ～アートの手、お楽しみの手、偉人の手の世界～	田中 千秋
第2回	5/27 (金)	画廊の夜会	
第3回	6/ 3 (金)	身近なくずし字に触れてみましょう	角田 恵理子
第4回	6/11 (土)	画廊めぐり	田中 千秋
第5回	6/24 (金)	銀座の画廊へ行こう！	花田 淳

### 講師紹介

#### 田中 千秋 (たなか ちあき)

株式会社秋華洞社長、銀座くずし字塾主宰。東京大学文学部卒業。自主映画制作、農業、IT業界を経て、2003年父と銀座に画廊（美術商）秋華洞を開業。日本画、洋画、現代絵画、古美術、浮世絵等幅広く扱う。年4回ほど発行しているカタログほか、英語・日本語でのオンライン画廊、ブログ、動画、Facebookなどで幅広く発信。国内はもちろん、海外にも顧客が多い。現在は月一度各ジャンルの専門家が集う「集中鑑定会」も開いている。



株式会社 秋華洞

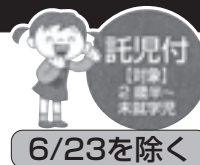
#### 角田 恵理子 (つのだ えりこ)

書家・書道史家、游墨会主宰。東京教育大学（現・筑波大学）教育学部芸術学科書専攻卒業。実技を今井凌雪氏、日本書道史を小松茂美氏に師事。書道および書道史の専門書から入門書まで企画・編集・執筆に携わり、著作と各種講座を通して書の啓蒙に努めている。

#### 花田 淳 (はなだ じゅん)

株式会社花田美術専務、クレドオークション代表取締役、心交会理事。専修大学卒業後、大丸百貨店（神戸）勤務を経て、1994年花田美術入社。銀座の画廊や老舗有名店などを紹介する雑誌「銀座室礼」刊行メンバー。Yahoo!のアドバイザーを務め、コラムを執筆。毎月、全国自治体の鑑定査定相談を受けている。日本テレビ「サタデーバリューフィーバー」に鑑定士として出演。「半沢直樹」などドラマ制作にも協力している。

# ◆超高齢社会を生き抜く知恵 ～安心と安全の老後に向けて～



**主 題** 歳をとっても健康で、お金の心配がなく、自立して暮らすことは、誰にとっても理想です。しかし、不況続きの日本では、年金は減額され、預金金利は虫眼鏡で探さなくてはならないほど低利になってしまい、おまけに消費税のアップが予定されています。高齢者は金持ちだ、応分に負担せよと言われたのは、つい10年ほど前のことでしたが、今や下流老人という言葉が流布しています。

次第に厳しさを増す老後生活を、いかにして安心で安全なものにすることができるのか、みんなで考えてみましょう。

企画・協力：シニア社会学会

## 講座番号 ①-5

**時 間**：午後2時～4時  
 ※第4回は午前10時30分～  
**場 所**：築地社会教育会館ほか  
 ※第4回はゆいま～る中沢見学、  
 現地解散  
**回 数**：5回  
**受講料**：1,500円  
**定 員**：30名

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/12 (木)	人生百年時代を充実して生きるには	袖井 孝子
第2回	5/26 (木)	長寿時代の生活設計	野村証券(株)投資情報部 証券学習開発課社員
第3回	6/ 9 (木)	あなたの命と財産を守る ～安全安心な暮らしのポイント～	総合警備保障(株) (ALSOK)社員
第4回	6/23 (木)	高齢者関連福祉施設「ゆいま～る中沢」見学 ※午前10時30分に小田急電鉄多摩線 唐木田駅集合	
第5回	7/ 7 (木)	安心の老後に向けて (話し合い)	袖井 孝子

## 講師紹介

### 袖井 孝子 (そでい たかこ)

お茶の水女子大学名誉教授、一般社団法人シニア社会学会会長。中央区男女共同参画推進委員会会長。著書に『変わる家族変わらない絆』『高齢者は社会的弱者なのか』(ともにミネルヴァ書房)、『女の活路 男の末路』(中央法規)など。東京家政学院大学客員教授、一般社団法人コミュニティネットワーク協会副会長、NPO法人高齢社会をよくする女性の会副理事長。

### シニア社会学会とは

シニア社会学会は、シニア世代が長年培ってきた経験・知識をいかし、誰もが主体的に活動・貢献し続ける社会の実現を目指しています。

2001年に任意団体として設立。2009年からは一般社団法人として、歳をとることに不安を感じることなく生きられる「シニア社会」、年齢・性別にかかわることなく社会に参画する「老若男女協働参画社会」をめざし、学識者、研究者、市民、NPO、市民活動団体、産業界、行政など領域・職域・地域を超えたネットワークを広げながら研究活動・交流活動・事業活動を展開しています。

### 野村証券株式会社投資情報部証券学習開発課とは

本業を通じた社会貢献として、全国各地で金融経済の基本知識の講座を提供することを通して、地域住民の生活の質の向上、日本経済の活性化や投資家層の裾野拡大につながる活動を行っています。

### 総合警備保障(株) (ALSOK) とは

ALSOKは1965年の創業以来、日本の「安全・安心」を支える警備を中心としたセキュリティ事業を展開してきました。2013年より、社会貢献活動の一環として、これまで培ってきたノウハウをいかし、シニアの安全・安心な暮らしに貢献できる訪問講座「ALSOKほっとライフ講座」をご提供しています。

### 会場図 (第4回)



多摩市中沢2-5-3



6/29を除く

# ◆中央区老舗ものがたり

## 講座番号 ①-6

**主 題** 新しさと伝統が共存するまち中央区は、江戸時代から日本橋を中心に商業が発達し、文明開化以降は西洋文明受容の中心地として、経済・文化・情報の面で常に時代の最先端を歩んできました。

この講座は、そんな中央区の歴史の中で暖簾を守り続けてきた「老舗」の物語です。今回は講演と聞き手との対談というそれぞれの形式で、日本橋地域の老舗の創業の歴史や、まちへの思い入れ、ご当主の人生哲学などをたっぷり語っていただきます。また、一緒にまちめぐりを楽しみながら、実際に老舗を訪れてみましょう。

時 間：午後2時～3時30分

※第4回は午後2時～4時

場 所：築地社会教育会館ほか

※第4回は現地集合・現地解散

回 数：4回

受講料：1,200円

定 員：30名

※はじめて受講される方が優先されます。

回数	日程	講義内容	講師名	聞き手
第1回	5/25 (水)	衣を通じて江戸を知る	株式会社竺仙 小川 文男	
第2回	6/ 8 (水)	ようじのおはなし	株式会社日本橋さるや 山本 亮太	樋口 純一
第3回	6/22 (水)	これが私のおいなりさんだ!!!	人形町志乃多寿司總本店 吉益 敬容	樋口 純一
第4回	6/29 (水)	老舗めぐり	文化財サポーター	

## 講師紹介

### 小川 文男 (おがわ ふみお)

株式会社竺仙代表取締役。1947年生まれ。1970年中央大学卒業後、株式会社高島屋入社。1973年株式会社竺仙入社。1981年専務取締役就任。1993年代表取締役・5代目に就任。竺仙は1842年に創業し、江戸染浴衣の独特な技術をいかし浴衣から江戸小紋へと世間に名を馳せ、歌舞伎にも取り上げられた。手彫りの型紙で一反ごとに手染めをする「型染め」を、現在も続けている。

### 山本 亮太 (やまもと りょうた)

株式会社日本橋さるや代表取締役。1981年東京都生まれ。2005年成城大学卒業後、株式会社インテリジェンス入社。2011年株式会社さるや入社、2014年店舗の移転を機に株式会社日本橋さるや代表取締役・9代目に就任。さるやは1704年に創業、折ると芳香があり強度の強い「黒文字」を使用し、一本一本手作りで、贈答用の桐箱に入った楊枝を現在も商い続けている。

### 吉益 敬容 (よします たかひろ)

有限会社人形町志乃多寿司取締役社長。1971年生まれ。1995年関東学院大学卒業。1999年有限会社人形町志乃多寿司に入社、2001年より現職。ポッと出の怪しいいなりずし屋を駆逐するために、重い腰を上げて日々奮闘中。人形町志乃多寿司總本店は1877年創業。広島藩の武士であった初代が商売を始めるにあたり、江戸時代から庶民の食べ物で自分の好物でもあった「いなりずし」に注目し、それまでの味に創意工夫をこらし「志乃多」と名付けて売り出した。

### 樋口 純一 (ひぐち じゅんいち)

有限会社日本橋弁松総本店代表取締役。1971年東京都生まれ。1994年日本大学法学部卒業後、親戚の営む新潟の割烹旅館に勤務。1997年有限会社日本橋弁松総本店入社。半年後、先代急死により現職就任。以降、過労死をかわしつつ、寿命の限り経営に碎身中。老舗としてのプライドを高める一方で、いかに敷居を低くするかをテーマに日々活動。日本橋の古絵葉書を収集したり、街案内のガイドをしたりして、日本橋の魅力をゆるく伝えていく。



7/22を除く

# ◆魚市場セミナー

## 講座番号 ①-7

時 間：午後2時～4時  
 ※第7回は午前9時～11時  
 場 所：築地社会教育会館ほか  
 ※第7回は築地市場に  
 現地集合・現地解散  
 回 数：7回  
 受講料：2,100円  
 材料費：5,000円  
 保険料：300円程度（実習・見学时）  
 定 員：32名

**主 題** 11月7日に豊洲市場として新たな一歩を踏み出す築地市場。そこで働く専門家による魚のさばき方の実習を中心に、市場のしくみや役割、旬の魚の講義、市場見学を組み入れた体験的講座です。

実習では、その時々旬の魚を取り上げ、魚についての講義と扱い方、さばき方、簡単な調理のコツを学びます。

最終回の築地市場見学では、流通のしくみや魚食文化を学び、市場や仲卸業者の仕事を体感していただきます。

企画・協力：東京魚市場卸協同組合 広報文化委員会

※過去に受講された方は申し込みません。

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/13 (金)	オリエンテーション 講義：中央卸売市場について	東京魚市場卸協同組合 広報文化委員
第2回	5/20 (金)	実習① ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第3回	6/ 3 (金)	実習② ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第4回	6/17 (金)	実習③ ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第5回	7/ 1 (金)	実習④ ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第6回	7/15 (金)	実習⑤ ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第7回	7/22 (金)	市場見学・まとめ	



東京都中央卸売市場築地市場



市場見学

きほんの講座 ①-8 一般募集 45名



# ◆笑いの伝統芸能 ~「狂言」を楽しもう~

講座番号 ①-8

時 間：午前10時～正午  
 ※第5回は午後6時30分～8時30分頃  
 場 所：築地社会教育会館ほか  
 ※第5回は宝生能楽堂に  
 現地集合・現地解散  
 回 数：5回  
 受講料：1,500円  
 観劇料：4,500円  
 定 員：60名

**主 題** 600年の歴史を持つ、和楽の伝統芸能「狂言」。庶民の日常を題材に、人間だれしもが身に覚えのありそうな心の動きを、大らかで素直な笑いとともに表現するのが狂言です。その舞台はとてもシンプル。観る人の想像力に訴えながら、ないものがあるかのように見せる、遊び心に富んだその技術は「素手の芸」ともいわれます。

この講座では、第一線で活躍中の狂言師による、演者ならではの視点を交えた講義を中心に、能舞台での観劇や体験コーナーを通して、より気軽にかつ深く、狂言を楽しんでいただくことを目指します。

※はじめて受講される方が優先されます。  
 ※講義内容は前後する場合がありますのでご了承ください。

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	6/16 (木)	狂言とは ~実演をまじえて~	石田 幸雄 内藤 連
第2回	6/23 (木)	狂言とは ~その歴史と特徴~	石田 幸雄
第3回	6/30 (木)	狂言の謡と所作 ~小舞を題材に~	
第4回	7/ 7 (木)	狂言の言葉とセリフ ~狂言「しびり」を題材に~	
第5回	7/28 (木)	宝生能楽堂公演鑑賞「第75回野村狂言座」	解説付の公演を鑑賞します

## 講師紹介

### 石田 幸雄 (いしだ ゆきお)

狂言師。1949年生まれ。野村万作（人間国宝）に師事。重要無形文化財総合指定者。大曲の「三番叟」「釣狐」「花子」をすでに初演。野村万作・萬斎らとともに国内外を問わず精力的に活動、普及に貢献している。2006年「雙ノ会」で芸術祭大賞、2011年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。学習院大学非常勤講師。



石田 幸雄  
 (撮影：政川 慎治)

### 内藤 連 (ないとう れん)

狂言師。1986年生まれ。野村万作（人間国宝）に師事。成城大学経済学部卒業。国立能楽堂・能楽三役第八期研修修了。野村万作・萬斎ら「万作の会」の狂言師の一人として狂言・能公演に出演、すでに「面箱」を披く。能楽協会会員。

## 会場図



文京区本郷1-5-9